

## 山梨県立ろう学校第3回学校運営協議会 協議結果等について

日時：令和6年2月26日（月） 14：00～15：35

場所：山梨県立ろう学校 文化交流会館 交流ホール

### <次 第>

- 1 開会（司会）
- 2 会長あいさつ
- 3 学校長あいさつ
- 4 出席者紹介
- 5 議事〈議長：会長〉
  - (1) 令和5年度学校評価（年末自己評価）について（教頭）
  - (2) 令和5年度学校評価（学校関係者評価）について（教頭）
  - (3) その他
- 6 報告
  - (1) 第3回いじめ実態アンケート調査について（生徒指導主事）
  - (2) その他
- 7 連絡事項
  - (1) 令和6年度学校運営協議会委員について
  - (2) 令和6年度学校運営協議会開催日程について
    - 第1回 4月24日（水）
    - 第2回 11月25日（月）
    - 第3回 2月26日（水）
- 8 意見・懇談（委員の皆様から）
- 9 閉会（司会）

### <議事>

- (1) 令和5年度学校評価（年末自己評価）中間評価について学校より説明
- (2) 令和5年度学校評価（学校関係者評価）について学校より説明及び依頼
- (3) その他 → 特になし

### ※ 委員の皆様より

- ・ 学校評価実施報告書の3番の達成度Bの根拠を教えてください。  
→ 中間評価において、キャリア教育についての評価が低かったため。
- ・ コロナ禍前に活動が戻りつつあるとのことだが、このまま以前に戻さずにと捉えている活動はあるか。  
→ 単に戻るのではなく、よかったこと、改善を図ることをしっかりと考えて進めてきた。運動会は例年終日開催していたが、職員の働き方改革や終日炎天下で活動すること等について検討し、種目を工夫して半日でも目的を達成できるようにした結果、職員や幼児児童生徒及び保護者等にも好評であった。卒業証書授与式についても、来賓を検討していったほうがよいと考えた。普段の授業も同じだと考える。ただし、外に出ていく、外部の人が入ってくる点については、感染症流行期においては十分注意をしたい。  
→ GIGAスクール構想が進展し、ICT環境が整備されてきていることを活用し、山梨小学校との交流で動画で見たり同時授業を行うなど、コロナ禍から継続して発展形で行われている。また、教職員はオンラインの研修や会議等が定着し、負担が軽減されていると感じる。
- ・ 学校評価のための保護者アンケートの回収率が、前回同様幼稚部保護者の回収率が低いがどのように対策をするか。  
→ Forms（インターネットのアンケート機能）を活用して回答をしていただいたが、

紙の方が回収率がよくなるのかもしれない。

- (保護者から)スマホ等での回答の方が楽。答えたくない理由があるのかもしれない。子供が寄宿舎に宿泊しているので、いつでも回答できるのでよい。Forms が有難い。
- ・対面にてアンケート回答を依頼し、その場で紙 or Forms で回答していただくと回収率が高まる。評価基準で、「とてもよい」と「ほぼよい」は判断が難しい。分母が小さいので、増減に一喜一憂しない方がよい。
  - ・今の時代いろいろなことがアンケートの対象になっている。おおらかに一喜一憂せずにやっていけたらよいと思う。2番の授業力の評価がAになっている。昨年までBだった。昨年本校で関叢研があって、その翌年であり学校の雰囲気が良い。チームとなって一つのところに向かえるから生徒も落ち着いて力がつく。
  - ・数値について、水準が上がってきていることを感じる。ICTについて、まずは使用するところから発展していくとよい。

#### <報告>

(1) 第3回いじめ実態アンケート調査について (生徒指導主事)

- ・「みたりきいたりした回答1名」を確認したところ、男子同士のじゃれあいと確認ができた。生徒数が少ないので、個別に話を聞いたり、保護者とも連絡帳を活用して日常でのやりとりもできている。早期発見・早期対応を今後も続けていく。

#### <連絡事項>

(1) 令和6年度学校運営協議会委員について

- ・引き続きお願いしたいと考えている。このあと個別に相談させていただきたい。

(2) 令和6年度学校運営協議会開催日程について

**第1回** 4月24日(水)    **第2回** 11月25日(月)    **第3回** 2月26日(水)

(3) その他

- ・今年度の報酬については、3月中に指定の口座に振り込みをする。

#### <意見・懇談>

- ・学校評議員会から学校運営協議会になり、活発に意見交換ができており、よりよい学校運営を目指すよい協議会となっている。
- ・運動会に参加して、ろう学校らしさやよさを感じた。継承していければと思う。風通しのよい学校になった。クイーンビーズやヴァンフォーレ甲府の選手との交流もよい。これからの教員の指導力について、県外の研究会に足を運び、の力を強くし、幼児児童生徒に還元してほしい。
- ・ろう学校周辺もこれまで畑だったところが分譲地となったり環境がかわってきた。地域にあるろう学校の役割をその都度一住民としても考えていきたい。
- ・今年度、ろう学校のイベント等の報道で息子はメディアに出る機会が多かった。声をかけて知り合いに見てもらっている。ろう学校のことを知ってもらいたい。寄宿舎が古い、お風呂、避難経路など、トイレも夜中に起きるのを我慢するくらい寒くて暗い。すぐには難しくても、改修をお願いしたい。
- ・卓球部の中学校新人戦に来ていたコーチと話をした。最近そのクラブに通っている。ろう者の方がいるから参加しやすい。手話サークルとの交流会も楽しみにしている。
- ・ろう者であっても自分がどんな障害か説明できない人が多い。手話が使えないろう者もいる。あらゆるコミュニケーション手段を指導してほしい。

以上